

中国特許・商標調査の最前線

原稿(草案)

Amazon

<http://www.amazon.co.jp/%E4%B8%AD%E5%9B%BD%E7%89%B9%E8%A8%B1%E3%83%BB%E5%95%86%E6%A8%99%E8%AA%BF%E6%9F%BB%E3%81%AE%E6%9C%80%E5%89%8D%E7%B7%9A-%E6%A0%AA%E5%BC%8F%E4%BC%9A%E7%A4%BE%E3%83%97%E3%83%AD%E3%83%91%E3%83%86%E3%82%A3/dp/4827111952>

発明推進協会

https://www.hanketsu.jiii.or.jp/store/top_f.jsp

株式会社プロパティ

目 次

はじめに

～特許・実用新案・意匠編～

第 1 章 中国調査のための基礎知識

1-1. 産業財産権制度の概要

1-2. 発明専利(特許)

1-3. 実用新型専利(実用新案)

1-4. 外観設計専利(意匠)

1-5. 専利制度の特徴

1-6. 専利調査上の参考知識(専利)

1-6-1. 共同出願の権利行使は難しい

1-6-2. 報告義務のある中国国内の発明

1-6-3. 優先日は出願日扱い

1-6-4. 秘密特許、秘密実用新案がある

1-6-5. 外国人(日本人)は専利申請権の譲渡を受けるのは難しい

1-6-6. 早期公開制度が存在する

1-7. 商標制度

1-7-1. 商標の種類

1-7-2. 先願主義

1-7-3. 申請条件

- 1-7-4. 権利期間
- 1-8. 商標調査上の参考知識
 - 1-8-1. 受理確定前に形式審査がある
 - 1-8-2. 中国の商品及び役務名の上位概念による包括的表示は認められない

第2章 中国の国家行政機関の概要

- 2-1. 中国国家知識産権局(SIPO)
- 2-2. 中国国家知識産権局の所属機関
 - 2-2-1. 国家知識産権局機関サービスセンター(国家知识产权局机关服务中心)
 - 2-2-2. 知識産権出版社(知识产权出版社)
 - 2-2-3. 中国知識産権報社(中国知识产权报社)
 - 2-2-4. 中国特許情報センター(中国专利信息中心)
 - 2-2-5. 中国知的財産研修センター(中国知识产权培训中心)
 - 2-2-6. 国家知識産権局知的財産権発展研究センター(国家知识产权局知识产权发展研究中心)
 - 2-2-7. 国家知識産権局特許検索コンサルティングセンター(国家知识产权局专利检索咨询中心)
 - 2-2-8. 国家知識産権局特許審査協業センター(国家知识产权局专利审查协作中心)
 - 2-2-9. 中国特許技術開発会社(中国专利技术开发公司)
- 2-3. 商標局の概要(中国商標局の組織構成及びその職能)
 - 2-3-1. 総合処(総合部)
 - 2-3-2. 商标信息档案管理处(商標情報書類管理部)
 - 2-3-3. 计算机系统管理处(コンピューターシステム管理部)

第3章 中文による専利(特許・実用新案・意匠)検索データベース

3-1. SIPO(国家知識産権局)の専利検索データベース

3-1-1. アクセス方法

3-1-2. 特徴

3-1-3. 収録範囲と収録期間

3-1-4. 検索で使用される中国語とその意味

3-1-5. 簡易検索の検索方法

3-1-6. 高級検索の検索方法

a) SIPOでのトランケーション記号の使い方と注意点

b) 番号の検索

c) 日付(公開日・出願日)の検索

d) 国際特許分類(IPC)の検索

e) 出願人・発明者・特許事務所の検索

f) 住所の検索

g) 名称・要約の検索

3-1-7. 検索から表示までの操作の流れ

3-1-8. 高級検索での各項目の入力方法一覧

3-1-9. 外观设计専利(意匠)検索の流れ

3-1-10. その他の検索方法

IPC分類検索

3-1-11. 法律状態(ステータス)・年金情報の検索

a) 法律状態

b) 法律状態の信頼性について

- c) 年金支払い状況
- 3-1-12. 年金計算プログラムの利用
- 3-1-13. 明細書閲覧用アドインのダウンロード
- 3-2. CPIC(中国專利情報中心)の專利検索データベース
 - 3-2-1. アクセス方法
 - 3-2-2. データベースの登録
 - 3-2-3. 簡易検索の検索方法
 - 3-2-4. 高級検索の検索方法
 - a) 表検索(表格检索)
 - b) 専門家検索(专家检索)
 - 3-2-5. その他の機能
 - データ更新通知(SDI 機能)
- 3-3. CNIPR(知識産権出版社/商用)の專利検索データベース
 - 3-3-1. アクセス方法
 - 3-3-2. 特徴
 - 3-3-3. 収録範囲と収録期間
 - 3-3-4. 検索で使用される中国語とその意味
 - 3-3-5. 中外專利混合検索の検索方法
 - 3-3-6. 検索で使用されるフィールド記号
 - 3-3-7. 検索で使用される演算子、トランケーション記号
 - 3-3-8. 補助検索機能
 - a) 二次検索
 - b) フィルタ検索
 - c) 同義語検索

d) 概念検索

3-3-9. 業種検索機能

3-3-10. IPC検索機能

3-3-11. ステータス検索機能

3-3-12. 特許管理機能

3-3-13. 特許マイフォルダ機能

3-3-14. 表示機能

3-3-15. 印刷・ダウンロード機能

3-3-16. 解析機能

a) 全体動向解析(总体态势分析)

b) 国別分布解析(区域分析)

c) 出願人解析(申請人分析)

d) IPC解析(技术分析)

e) 発明者解析(发明人分析)

f) ヒットマップ解析(聚类分析)

3-4. 台湾特許庁の検索データベース(専利資訊検索系統)

3-4-1. アクセス方法

3-4-2. 特徴

3-4-3. 収録範囲と収録期間

a) 登録公報 データ収録範囲

b) 公開公報 データ収録範囲

3-4-4. 検索で使用される中国語とその意味

3-4-5. 検索フィールド一覧

3-4-6. 検索のための準備

- a) 閲覧に必要なソフト
- b) アカウント作成
- 3-4-7. 台湾の年号について
- 3-4-8. 特許の番号について
- 3-4-9. 検索フィールドの入力方法
- 3-4-10. 分類閲覧(分類瀏覽)
- 3-4-11. 各種検索への入り口
 - a) 各検索方法に共通の機能
 - b) 簡易検索(簡易検索)
 - c) ブール検索(布林検索)
 - d) アドバンストサーチ(進階検索)
 - e) フィールド検索(「表格検索」)
 - f) 索引検索(索引瀏覽)
 - g) データ表示画面の使用方法
 - h) 検索履歴(検索歴史)
 - i) ステータス情報(案件状態查詢)
 - j) 特許権の移転情報(專利異動查詢)
 - k) 集積回路の回路配置(積體電路電路佈局)
- 3-4-12. その他の機能
 - a) 專利資料取得(特許データと料金)
 - b) 特許技術用語 中英対照データベース(本國專利技術名詞中英對照詞庫)
 - c) 企業名称同義語検索(公司同義詞查詢)
 - d) 同義語検索(同義詞查詢)
- 3-4-13. ステータス用語

3-4-14. 電子包袋の入手

- a) 公開特許資料検索
- b) 収録データについての説明

3-4-15. 出願と審査の流れ

第4章 英文による専利(特許・実用新案・意匠)検索データベース

4-1. SIPO(国家知識産権局)の専利検索データベース

4-1-1. アクセス方法

4-1-2. 特徴

4-1-3. 収録範囲と収録期間

4-1-4. 検索フィールド一覧

4-1-5. 検索の入り口

- a) 簡易検索の入り口
- b) 高級検索の入り口(アドバンストサーチ)

4-1-6. SIPO 英語データベース検索の入力方法

- a) 番号(公開番号・出願番号)
- b) 日付(公開日・出願日)
- c) キーワード検索(名称・要約)
- d) IPC 分類(国際特許分類)
- e) 人名・団体名(出願人・発明者・特許事務所)
- f) 特許事務所コード
- g) 優先権
- h) 省市・国別コード

4-1-7. 簡易検索の方法

- a) 検索結果の絞り込み (Refine Search)
- b) 詳細画面
- c) 複合検索 (コンビネーション・サーチ)

4-2. CPIC (中国專利情報中心) の專利検索データベース

4-3. CNIPR (知識産権出版社／商用) の專利検索データベース

4-3-1. アクセス方法

4-3-2. 特徴

4-3-3. 特許検索

4-3-4. お気に入り機能

4-3-5. 解析機能

- a) 全体動向解析 (overall trend analysis)
- b) 国別分布解析 (area analysis)
- c) 出願人解析 (applicant analysis)
- d) IPC 解析 (technology analysis)
- e) 発明者解析 (inventor analysis)

4-4. 台湾特許庁の検索データベース (專利資訊検索系統)

4-4-1. アクセス方法

4-4-2. 特徴

4-4-3. 収録範囲と収録期間

4-4-4. 各種検索

- a) Quick Search
- b) Boolean Search
- c) Advanced Search

d) Field Search

4-4-5. その他の便利な機能

4-5. ヨーロッパ特許庁の検索データベース

4-5-1. アクセス方法

a) 一般的なアクセス方法

b) 快速のアクセス方法

4-5-2. 検索方法

a) Smart search

b) Quick search

c) Advanced search

d) Number search

e) Classification search

4-5-3. その他の機能

a) 検索記録の保留

第5章 商標検索データベース

5-1. 中国の商標検索データベース

5-1-1. 特徴

a) 中国の商標登録出願の流れ

b) 中国商標制度の概要

c) 審査フロー

d) 中国商標の出願量について

e) 中国商標検索の必要性について

f) 中国商標検索のルート

g) 中国商標検索の作用

5-1-2. 中国商標局のデータベース(中国商標網)の検索方法

a) 「商標類似検索」

b) 「商標総合検索」

c) 「商標状態検索」

d) 「中国商標データベースの用語」

5-1-3. 「商標検索の限界性及び注意点」

5-2. 台湾の商標検索データベース

5-2-1. 台湾の商標検索システムへのアクセス

a) 特徴

b) 検索項目

c) 検索・結果フィールド項目一覧

d) 「査定(審定)」、「登録(註冊)」について

e) 検索メニュー

f) 検索画面が文字化けする場合の対処法

g) 検索方法と検索例

h) 検索の選択メニュー、入力フィールドの用語一覧

i) 検索時の注意

j) 図形検索

k) 商標文字および図形の近似検索(「商標文字及圖形近似検索」)

l) その他検索の紹介

5-2-2. 付録：商標 ステータス用語表

～商標編～

第6章 民間の商用データベース

6-1. 中国で知られている民間の專利検索データベース

6-2. 代表例 : SOOPAT

6-2-1. アクセス方法

- a) 简单検索
- b) 書式検索(「表格搜索」)
- c) 専門分類検索(「IPC 查询」)
- d) 意匠図面検索
- e) ファミリーパテント検索
- f) 世界專利検索(「世界各国專利搜索」)

6-2-2. 例題検索と検索結果の表示および出力

6-2-3. 統計分析機能

6-2-4. その他の機能

- a) 絞り込み検索
- b) ヒット案件比較
- c) 検索結果の一括出力
- d) 検索履歴表示
- e) 法律状態簡易表示
- f) ランキング情報
- g) 繁体字検索及び表示

6-3. 日本で知られているその他の專利検索データベース

～特許情報活用・応用編～

第7章 検索実務者の知識

7-1. 専利公報を閲覧する

7-1-1. 専利公報の種類

7-1-2. 専利番号の構成

7-1-3. 専利文献種類の標識コード

7-1-4. 各種の公報について

a) 発明専利公開公報

b) 発明専利登録公報

c) 実用新案専利公報

d) 外観設計専利公報

7-2. 番号照会をする

7-2-1. 公報番号の付与状況

7-3. 国際分類

7-4. 出願人

7-5. 中国語のキーワード

7-6. ステータス(審査経過など)

7-7. 登録原簿

7-7-1. 登録原簿の定義及びその内容

7-7-2. 「専利登記簿」の記録方式

7-7-3. 「専利登記簿」の効力

7-7-4. 「専利登記簿謄本」の定義及びその見本

7-8. 包袋

- 7-8-1. 「専利申請文档」の定義及びその構成
- 7-8-2. 「ファイル挟み」
- 7-8-3. 書類
- 7-8-4. 電子データ
- 7-8-5. 閲覧及び複製の原則
- 7-8-6. 閲覧及び複製可能な内容
- 7-8-7. 閲覧及び複製の手続き
- 7-8-8. ファイルの保存期限

第8章 日本人が中国語検索を使う際に役立つ知識

- 8-1. オンライン辞書
- 8-2. 機械翻訳サービス
- 8-3. 検索エンジンを辞書的に使用する方法
- 8-4. 書体の変換

第9章 中国の特許情報分野の発展状況

- 9-1. 中国の特許情報サービス分野の発展
- 9-2. 中国における特許情報分野の学術研究の動向

あとがき

あとがき

当初、本書は、プロパティ社の中国調査の担当グループである国際技術支援部のメンバーを中心に、更新が可能で且つできるだけベーシックな中国特許調査の入門書にまとめる予定でした。ところが、着想から編集までの間、中国側の情報開示がより進むと共に、同時に、中国に関心を寄せる日本の関係者が増えて、時には、私達の得ていない新情報を寄せて頂きました。また、新型のデータベースがS I P O、I P P H社のそれぞれから発表されそうになる等、常に情報が錯綜した経緯があります。

現に、このあとがきを書き始めたとともに、商標局から新たな英文インターフェイスのリリース発表がされました。

正にこれが現在の中国事情、と言って良いかも知れません。ここ数年、中国の特許関係者と付き合う過程で、中国の進歩、混沌、そして安定化といった発展的なサイクルのうねりを感じてきました。中国では2010年から、日本で言えば、特許情報フェアに似た中国專利信息年会が国家知識産権局との主催で開催されており、私達もこれまで二回に亘り参加していますが、特許情報に携わる中国関係者の人口も飛躍的に増え、急速な発展が見受けられます。

とりわけ、昨年、中国企業としては、進歩的な知的財産管理を行っているとして推薦されたH社を企業訪問しましたが、その際の談話の中で監視調査や侵害回避の調査を既に実施している、更には、出願管理部門が特許分析も行いつつ、リエゾン活動も行っている等のお話を聞き、大変、驚きを覚えました。また、現在、中国にはMYSIPOという、審査官の有志で作成された知的財産関連の人たちが意見交換をするコミュニティーサイトがありますが、主催者から直接聞いた話しでは、既に約3万人の個人会員があり、日常的に知的財産のことで意見交換をしているそうです。少しおおげさかも知れませんが、体制的に少し後退した感のある日本企業を、知的財産分野でも近い内に凌駕するのでは、といった危機感さえ覚えてしまいます。

さて、私の会社は、特許情報ビジネス業界の渦中にあります。そこで、この本ができるだけ公平に著されることに留意したつもりです。つまり、データベースの販売業者としてではなく、特許情報調査・分析者としてのファーストアプローチを書き下した内容としています。このため、商用データベースの内、CNIPRのみは必然性を考慮して内容に含めましたが、現在、私達が商材として扱っているクエステル社の Orbit.com 等の民間企業の製作した、その他のデータベースについては、商品アピールとして誤解されることのないよう最低限のリストアップ程度に留めています。これ等は、それぞれの民間企業の立場で、別の場でお話しさせて頂けることを願っています。

ともあれ、本書を纏めるにあたってご協力頂きました知識産権出版社、上海音科專利商標代理有限公司の特許事務所の方々、また、本書の草稿を気長にお待ち頂いた社団法人発明協会の編集部の方々に深く感謝致します。

平成 24 年 4 月 株式会社プロパティ 代表取締役 小川公人